

# 統一と団結で展望を

## 定期総会で行動方針決まる



きびしい情勢をきり開き、団結・抵抗・統一の旗を高く掲げ、諸課題を遂行しようと誓った定期総会

### 全組合員の結集で

### 諸課題の遂行へ

三池炭組は七月二十九日午前九時から、労働金庫大牟田支店二階ホールで一九八四年の定期総会を開き、団結・統一・抵抗を柱としてたかかう一年間の行動方針と予算を決定し、スローガン、大会宣言などを採択して終わりました。(関連記事二面に)

定期総会は、組合歌「炭掘る仲」の全員合唱で始まり、議長あいさつ、書記任命のあと、この一年間に資本の犠牲となった八十四人と、たたかいなかばで病死した二人の仲間を悼む三池闘争、その後の苦闘、CO闘争などに参加したことは忘れられ



発行所  
三池炭鉱労働組合  
大牟田市入船町1番地  
電話(53)3033-4  
編集兼人 杉本一男  
発行 半年間 1,200円 送料共  
振替口座番号  
労金大牟田  
0968946-005

公判のお知らせ  
9・28 坑内火災裁判公判  
八月三十日午後一時十分から  
福岡地方裁判所。(45回)  
11・9 三池大災害裁判公判  
十一月二十六日午前十時から  
福岡地方裁判所。(55回)



表彰された退職者

ついで退職者表彰に移り、五十九人の退職者一人ひとりに森田代表が「おめでとう」と、力強いあいさつを述べられました。

議長あいさつに立ちました。祝電・メッセージ(二面)披露のあと議題の審議に入り、一九八四年度行動方針案について中原書記長が提案説明。ついで質疑に移り、延べ八人の代議員が発言しました。

議長について大衆討論を経て委員会で集約、修正・補強などが加えられたので、その上立っての積極的な発言でしたが、中原書記長の答弁のあと、全員の拍手で承認されました。

さらに予算案の提案説明があり、質疑と答弁のあと承認されました。最後にスローガン、大会宣言が採択され、『がんばろう』の全員合唱のあと「頑張り」を三喝して閉会しました。

### 期末前期同額で妥結

### 四十四万一千五百円、配分は会社案強行

炭労の上期期末手当闘争は、七月十四日各社に対して五十万円の要求書を提出、十七日から三社(三井・三菱・太平洋)集合交渉を五回にわたってすすめた結果、二十三日午後十時、四十四万一千五百円で妥結しました。なお、山元配分交渉は二十八日に開かれましたが、属人給部分の配分増を主張する組合案を拒否、ほぼ前期同様の会社案強行となりました。支給日は八月四日。

交渉にあたって会社側は、①炭価抑制を以てした。志統一のもとに、会社主張に反論を凍結、生産減などで経営基盤が脆弱化している。②炭価アップが引き上げが見込まれ、前期妥結額で決定しても、なお赤字である。③ユーザの鉄鋼が前年度と同額である。などを主張し、前期妥

定期総会に出席の代議員の皆さん、「苦労をまです。また、来賓の皆さんのご出席をいただき感謝いたします。この一年間、私たちがとりまく内外の情勢はいちだんときびしくなっています。

とくにアメリカは力の政策を背景に核巡航ミサイルなどの海外配備をすすめて、これに対抗するソ連はSS-20を配備するなど、核軍拡競争は激化し、核戦争への危機が迫っています。

国内では、昨年末の総選挙で自民党は大敗を喫したにもかかわらず、新自由クラブを抱き込み危機を回避し、第二次中曽根内閣は日米軍事同盟強化のもとで、軍拡路線をひた走り、国民に犠牲を押しつけています。

石炭産業においては、油・炭格差、炭・炭格差などによって二十万トンの体制は大きく後退し、第七次石炭政策は事実上崩壊しています。

### 森田組合長の

### あいさつ(大要)



山元では、有明鉱において八十三人の仲間の命を奪う大災害が発生、三井の保安無視、生産を強化、発展させることを再確認し、全組合員の力を結集して下労働者として、日常の保安確保課題を遂行しましょう。

したが、協力を以て三千円を組合に、括支給することで妥結しました。

配分内容  
本人給(一律) 一八四、六〇九円  
(四一・八七%)  
家族給(人当り) 六、五〇〇円  
(二・六三%)  
勤続給(年当り) 三、二〇〇円  
(一・一三%)  
所得給 〇・二二八二三  
(四四・二七%)  
支給日は八月四日(土)

妥結内容  
期末手当 三九九、五〇〇円  
生産協助力金 三〇、〇〇〇円  
福利厚生資金 一一、〇〇〇円  
合計 四四一、五〇〇円

C.O患者関係は協定額。なお、期中退職者、期後退職者、協定日以降支給日までの定年退職者、私休休職者の取り扱いについては従来通り。へむは組合まで。

退職者表彰を受けられた皆さんのご紹介

- 山本 国光さん 今村 俊男さん
  - 兼原 政男さん 有働昭四郎さん
  - 福島 正行さん 桑野 幸男さん
  - 井川 弘さん 西村 昭男さん
  - 菊地 芳春さん 岩木 義人さん
  - 日高 一光さん 荒牧 保さん
  - 古賀 茂さん 山本 典之さん
  - 東原 重文さん 浜岡三太郎さん
  - 猿渡 勇晴さん 浜口 哲也さん
  - 村井 光吉さん 坂本 敏雄さん
  - 福守 康直さん 徳永 守人さん
  - 佐藤 忠三さん 井本 弘之さん
  - 篠倉 芳晴さん 中山 茂さん
  - 境 守一さん 弥永 善治さん
  - 牛島 政弘さん 河内 孝さん
  - 中山 圭一さん 寺本 栄さん
  - 田中 米蔵さん 松崎 恵さん
  - 宮本 文男さん 中島ヨシ子さん
  - 西園 清俊さん 平山 末光さん
  - 荒瀬 芳雄さん 古賀 清則さん
  - 堀 豊栄さん 蔵満 芳則さん
  - 松尾 訓明さん 森川 博之さん
  - 吉田 昭雄さん 徳永 恩さん
  - 平 弘美さん 塚本 俊夫さん
  - 森 数男さん 古賀 馨子さん
  - 原田 初音さん 植村 真春さん
  - 蓮尾 信一さん 中島 国博さん
  - 新居 俊美さん 田中 誠さん
  - 猿渡 一男さん
- (以上分會編成順)
- 故 中村 司さん  
故 松島 義孝さん  
(昭和五十八年四月一日から五十九年三月三十一日までの退職者)